

## 【部課名： 市長公室成長戰略課】

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
ふるさと納税型クラウドファンディング活用支援事業		社会課題解決のために民間事業者等が工夫して実施する事業に対し、資金調達を円滑にすることを目的に、泉大津市ふるさと応援寄附制度を組み入れたクラウドファンディングにより集まった寄附金を事業者に交付する。		指標	総計の現状値	R6実績値	社会課題解決プロジェクトを募集し、審査委員会での審査を経て認定した「未病予防対策先進都市を目指す泉大津市発『セルフ健康チェックで未病予防！チャネル』開設プロジェクト」について寄附を募集。目標金額をこえる寄附が集まった。集まった寄附金を活用し、民間企業が持つ人脈やノウハウにより、社会課題の解決につながる取組みを実施していることができている。		
総合計画の位置づけ				新しい取組により、多様な選択肢が増えていると思う市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち			実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	R5決算額	2,715	4					
	民間活力を取り入れた先進的な取組を実施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	3,257	6					
		R7予算額	10,096	96					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
企業版ふるさと応援寄附推進事業		市の課題解決のため策定した地域再生計画の実現に向けて、プロジェクトのPR活動をすることで、関連企業からの企業版ふるさと応援寄附金の獲得を推進する。		指標	総計の現状値	R6実績値	地域再生計画の推進に向けて、市長からのトップセールスやポータルサイト、リーフレット等を活用したPRを行い、企業版ふるさと納税による寄附を募った結果、10社から総額25,875,000円の寄附を受けた。寄附金は計画に基づく事業に活用され、地域活性化と市民サービスの向上に貢献した。		
総合計画の位置づけ				新しい取組により、多様な選択肢が増えていると思う市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち	事業費（うち市負担額）【千円】		実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	R5決算額	0	0					
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	R6決算見込額	23	0					
	民間活力を取り入れた先進的な取組を実施し社会課題解決の創出に努めます	R7予算額	4,814	0					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
元気な泉大津づくり政策研究事業		人口減少、少子高齢化や食料問題など社会課題が大きく変化する中、これらに対応し、市民サービスを維持・向上させることを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	職員による先進事例の視察、外部有識者のアドバイスや人脈の活用、リビングラボ推進事業補助金により、民間事業者等と連携して新たな課題の解決につながる取組みを創出する。		
総合計画の位置づけ				新しい取組により、多様な選択肢が増えていると思う市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち	職員が他の自治体や民間企業等に赴き情報収集を行う。また、外部有識者の見知りを活用し、新たな施策展開を模索する。加えて、市をリピュアラボとして実証実験を行い、本市の捉える社会課題の解決につながる取組みを創出する。		実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	R5決算額	10,825	8,827					
	民間活力を取り入れた先進的な取組を実施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	9,124	7,991					
		R7予算額	14,939	9,688					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
大阪・関西万博事業（成長戦略課）		泉大津市の共創チャレンジを国内外に発信することで、社会課題の解決に繋げることを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	TEAM EXPOパビリオンにおいて、泉大津市の代表的な5つの共創チャレンジおよび連携する共創パートナーの活動内容を効果的に発信するため、連続する6枠のステージ発表枠と展示ブースを確保した。		
総合計画の位置づけ				新しい取組により、多様な選択肢が増えていると思う市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち	大阪・関西万博の会場にて、共創チャレンジの取組みをステージ発表や展示を行うことで、泉大津市の官民連携による取組みを国内外へ発信し社会課題の解決に繋げる。		実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行政運営がなされるまち	R5決算額		( )					
	民間活力を取り入れた先進的な取組を実施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	1,320	0					
		R7予算額	5,680	0					